

事業報告シート

事業分野	もの・まち・くらし・その他	登録日	平成26年4月10日			
事業名称	平成26年 全道青年委員会連絡会議					
開催日時	平成26年 3月29日（土）14:30～18:00	会場	かでの2・7 820研修室			
ふりがな	ほっかいどうけんちくしかい せいねんいんかい					
活動団体名	北海道建築士会 青年委員会					
事業の目的	各支部青年委員長をはじめとする全道の青年委員参集のもと、1年間の青年委員会の事業方針、事業計画及び予算について報告するとともに、地域社会の期待に応えられる建築士の育成を目的とした研修会等を行い、青年層の資質の向上を図る場として開催するものである。					
主な事業内容	<p>前半の連絡会議では、平成26年の事業方針並びに事業計画及び予算の説明等を行い、後半の研修会では、「未来への懸け橋」というメインテーマのもと、第1部では、「CADからBIMの時代へ」と題したセミナーを、第2部では「建築産業界の問題点共有とその解決」と題し、ワークショップが行われた。</p> <p>【連絡会議】</p> <p>①平成25年 事業報告及び決算の報告 ②平成26年 事業計画及び予算の説明 ③第38回全道大会（恵庭大会）報告、青年建築士の集い及び第39回全道大会（旭川大会）案内</p> <p>【研修会】</p> <p>第一部 セミナー 「CADからBIMの時代へ」 講師：㈱大塚商会 飯田 千恵 氏 第二部 ワークショップ 「建築産業界の問題点共有とその解決」 建築産業界の問題やその解決について、あらゆる職域の方が集まる、この全道青年委員会連絡会議の場で、青年らしい発想のもと、熱い意見交換が行われた。</p>					
事業収支	各支部1名分交通費 170,700 講師・来賓謝礼 10,000 会場費等 28,600 印刷 47,950 雑費 13,988 合計 271,238円					
参加者	本部	青年建築士	大塚商会			合計
	3名	62名	5名			70名
建築士の関り	建築士会員（青年建築士）の資質向上を図る事業					
今後の検討課題	ワークショップの協議内容は、北海道建築士会青年委員会の発言として、連合会青年委員会へ報告するとともに、今起きている問題や、その解決への要望などを中央官庁へ陳情することも視野に入れて検討していきたい。					
連携・協力組織等						
活動状況写真						
<p>BIMの価値とは</p> <ul style="list-style-type: none"> プロセスの変化から得られる価値 <ul style="list-style-type: none"> > 可視化 <ul style="list-style-type: none"> 設計の初期段階から3次元で視覚化 関係者との早期合意形成が可能 > 整合性 <ul style="list-style-type: none"> 設計図書は3Dから切り出すプロセスへ これまでの課題であった不整合を改善 <p>必要な時に必要な図面を作成するプロセス → 3次元で設計検討、図面化するプロセス</p> <p style="text-align: right;"><small>Copyright © 2014 CITIUM CORPORATION All Rights Reserved. 大塚商会</small></p>						
■セミナーでのスライド		■ワークショップの様子				
ふりがな	ほっかいどうけんちくしかい せいねんいんちよう ほりがやたくみ	TEL/FAX	011-251-6076 / 011-222-0924			
事業代表者氏名	北海道建築士会 青年委員長 針ヶ谷拓己	E-mail	info@h-ab.com			
団体所在地	北海道札幌市中央区大通西5丁目11番地	URL	http://www.h-ab.net/			